

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	18 - 学長 - 2
-----------------	-------------

平成 18 年度配分 研究成果の概要

研究名	二十世紀中国における近代権力の起源				
配分を受けた 特別研究費	学長特別研究費 1,300 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏 名	共同研究の 場合の分担
	文化政策	国際文化	准教授	孫 江	
共同 研究 者					
発表の方法 (予定で可)	1 紀 要			号 数	第 号 ( 年 月発行)
	2 学会等での発表 学会等名:			発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日
	3 その他 発表の方法: 著書 「近代中国の革命と秘密結社—中国 革命の社会史的研究(1895~1955)」 汲古書院、A5 精/619 頁			発表日 (発表 予定日)	平成19年3月 日

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

(研究の目的等)

中国の長い歴史において、二〇世紀は革命の世紀とも言える。中国共産党は一九二〇年代初めに成立してから三十年足らずにして、「一片の散砂」と言われた中国社会を高度政治化社会(political society)に統合した。共産党のイデオロギー教育や、社会に対する党や国家のコントロールの下で、中国史上長きにわたって存在してきた民間結社——擬似的親族関係の原理に基づいた秘密幫会結社と特定の信仰をもつ秘密宗教結社——は公の舞台から姿を消してしまった。

本研究は革命と秘密結社との関係という角度から中国革命史に関する社会史的研究を行うことを課題とする。本研究でいう「中国革命」(Chinese revolution)は、主に二〇世紀前半期の国民国家建設という特定の時間・空間のなかで発生した共産主義革命である。この革命は自らを中国の「伝統」との関係から断ち切ろうとしたことから、中国歴史上の変革/革命と本質的に異なる性格の革命であり、それ自体「連続性」/「不連続性」、「同一性」/「非同一性」の特徴を持っている

(研究の実施方法等)

実施した内容は以下の通りです。

脱構築の革命史叙述－秘密結社との関係を手がかりとして  
秘密結社という差異装置／律例言説の射程－清朝の支配における秘密結社／排満言説、秘密結社と革命の創出／統合と動員－民国初期における政治と秘密結社／共産主義者・労働者・青紅幫－上海における労働運動の展開と挫折／共産党・農村社会・秘密結社－農民運動・ソビエト運動における紅槍会・土匪／井岡山の「星星之火」－革命、土匪と地域社会／陝北高原の「赤い星」－革命、哥老会と地域社会／華北－八路軍、紅槍会と地域社会／華中－新四軍、大刀会・青紅幫と地域社会／建国初期における国家統合と秘密結社／地域統合における秘密結社－西安市のケース・スタディ／地域統合における秘密結社－湖南省のケース・スタディ／「反動会道門」としての一貫道／終章

(得られた成果等)

著書「近代中国の革命と秘密結社——中国革命の社会史的研究(1895～1955)」

汲古書院、2007.3

A5 精/619 頁